

# 和泉市デジタルアーカイブシステム構築及び運用支援業務委託に係る 公募型プロポーザル 審査要綱

## I 配点の概要

(1) 総合点の配分は次のとおりとする。

[A]価格点	300点
[B]機能点	300点
[C]審査点	400点
合計(総合点)	1000点

(2) 総合点が同点になった場合は[C]審査点の高いものを優先する。

(3) [C]審査点が同点になった場合は、別紙「審査点評価基準」の提案事項③及び②⑩の合計得点が高いものを優先する。

(4) 当該得点も同点の場合は、[A]価格点が高いものを優先する。

(5) 最適な事業者を選定するために、[B]機能点と[C]審査点の合計が420点(6割)未満の提案者は本事業を受託するに値しないと判断し、選定対象から除外する。

## II 総合点の内訳

### [A]価格点について

(1) 提案限度額は175,750円(税別)とする。

5年間(60か月)利用を想定し、①システム構築業務に係る費用(機器・ライセンス等の

(2) 備品費用を含む。)及び②5年間のクラウドサービス利用料の総額を1か月あたりの費用に換算した金額を提案限度額とする。

(3) 提案限度額又は下記の内訳①②のいずれかを超過した場合は失格とする。

①システム構築業務(総額の1/60) 75,750円(税別)

②クラウドサービス利用料(月額) 100,000円(税別)

(4) 提案限度額(175,750円・税別)の7割5分に当たる131,813円(税別)以下を300点満点とし、次の計算式を以て価格点を算出する(小数点以下四捨五入)。提案額が提案限度額と等しい場合の価格点は0点とする。

(価格点)

$$=300-\{(\text{提案額})-(\text{満点額:131,813円})\} \div (146.45\text{円:1点あたりの金額})$$

### [B]機能点について

各事業者が提出した提案書及び機能確認書(様式第8号)をもとに、機能確認書の得点

(1) (120項目・200点満点)に1.5を乗じて、300点満点に換算した点数を機能点とする(小数点以下四捨五入)。

機能評価については対応可・不可(○,×)の評価のみであるため、事務局にて確認・採

(2) 点を実施する。機能確認書の内容に誤りがないかの確認を行うため、電話やメールで問い合わせを行う場合がある。

(3) 機能確認書(様式第8号)の「必須」列に●を付す機能を満たさない提案は失格とする。

### [C]審査点について

(1) 別紙「審査点評価基準」に沿って採点する。合計は400点満点とする。

(2) 各項目では、1特に劣っている、2劣っている、3普通、4優れている、5特に優れているの5段階で評価し、採点する。

(3) 各事業者の点数は、5名の選定委員による採点から、項目ごとに平均点を算出(小数点以下四捨五入)し、合計したものとする。